



公立置賜総合病院

平成28年5月
第 46 号

医療連携だより

公立置賜総合病院医療連携・相談室 ☎0238-46-5000 内線 1902, 1409

「公立置賜総合病院の精神科医療」

精神科医長(兼)医療連携部副部長 鈴木 春芳

2005年5月より公立置賜総合病院精神科に勤務している鈴木春芳(すすき・はるよし)です。米沢市立病院に勤務、その後は県立鶴岡病院、山形大学医学部附属病院を経て、縁あって再び置賜地区(当院)で精神科診療に携わっています。単科精神科病院より総合病院精神科勤務歴が長くなり、当院も気づけば12年目に入ります。今回投稿させていただくことになり、総合病院精神科医として自らを振り返り、今後の総合病院精神科医としてどうあるべきか、何をすべきか、何ができるかを改めて見つめ直す良い機会になりました。

当科の診療特性について触れさせていただきたいと思えます。当科では気分障害、統合失調症、認知症など精神科関連疾患の診療に加え、全国的に無床総合病院精神科、精神科非常勤という総合病院が少ない中、有床総合病院精神科(19床・保護室1)という特性を活かし、身体合併症を有する精神科関連疾患の診療、身体疾患に合併する精神科関連障害の診療、コンサルテーション・リエゾン、緩和ケア、サイコオンコロジーなど、他科と連携しながらの診療にも力を入れています。また、修正型電気痙攣療法も開院以来から実施しており、



他院からの治療依頼にも対応しております。

米沢市立病院精神科閉鎖に伴い、山形県内で精神科病棟を有する総合病院を標榜しているのは、山形大学医学部附属病院と当院のみになりました。本年4月より置賜地区では唯一の有床総合病院精神科になります。これまで通り変わりなく置賜地区における総合病院精神科として地域医療に貢献していきたいと考えております。これまで以上に地域医療機関との連携・協力体制が不可欠です。

今回、この場をかりましてこれまでのご協力に感謝申し上げます。今後も引き続き皆様との連携・協力体制を築きあげていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

特集:

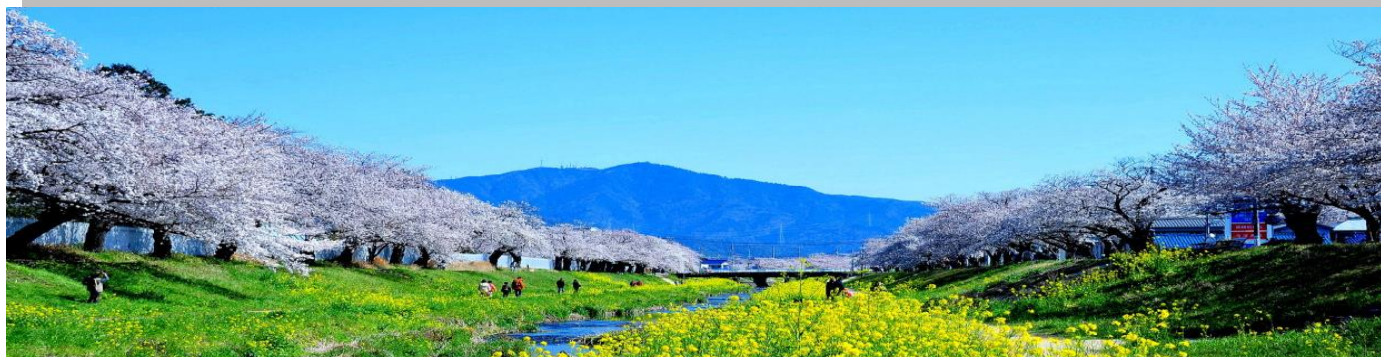
精神科医長(兼)
医療連携部副部長
鈴木 春芳 ……1

医療連携・相談室
担当医師 & スタッフ
紹介 ……2~3

救急外来受診者速報
入院問診コーナー、
出前講座のご案内
……4

平成28年度 医療連携・相談室 医師&スタッフ紹介

平成28年度、医療連携・相談室が新体制でスタートしました。
医師6名をはじめ、看護師、社会福祉士、精神保健福祉士、事務職等が連携し、
医療連携体制や在宅療養支援体制の充実を図り、対応してまいります。



<医師紹介>

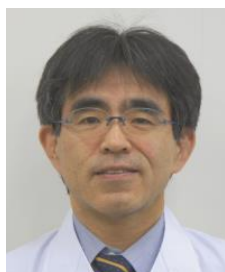
平成28年度は、山田昌弘室長（副院長）をはじめ、5名の医師が
医療連携・相談室を担当します。



山田昌弘（やまだ・まさひろ）

副院長(兼)診療部長(兼)医療情報部長(兼)医療連携部長(兼)
医療連携・相談室長(兼)診療情報管理室長(兼)呼吸器外科科長

「今年度は緩和ケア認定看護師の伊藤さんに加わっていただき、がんの
相談支援が充実するものと思います。また退院支援も病棟ごとに担当を配置
したいと考えておりますので、看護師の方を募集しております。」



高橋 潤 (たかはし・じゅん)

医療連携部副部長
診療部長(総合診療系)

総合診療科案内

毎週月・水・金の午後2時～4時で
紹介予約をお受けしております。
症状が複合的で、専門診療科の選択が
難しい場合などご紹介ください。



大樂勝之 (だいらく・かつゆき)

医療連携部副部長
(兼)整形外科科長



渡辺晋一郎
(わたなべ・しんいちろう)
医療連携部副部長
(兼)教育研修部副部長
(兼)内視鏡室室長
(兼)消化器内科科長



久下 淳史 (くげ・あつし)

医療連携部副部長
(兼)救命救急センタ
一救急科科長



鈴木春芳 (すずき・はるよし)

医療連携部副部長
(兼)精神科医長

<スタッフ紹介>

… 新メンバー



医療連携・支援室では15名のスタッフが対応します。
各医療機関や施設、医療機関の皆さまにはたいへんお世話になっております。一部メンバーが変わりました。
今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



医事情報課長（兼）
医療連携・相談主幹
布施 敏道



医療連携・相談主幹
（兼）副看護部長
高石 純子



医療連携・
相談主幹補佐
渡部 健一郎



医療連携・相談主査
副看護師長
【緩和ケア認定看護師】
伊藤 裕美



主任（社会福祉士・
精神保健福祉士）
長谷部 泰



退院支援相談員
（看護師）
那須 康子



社会福祉士
齋野 敦子



社会福祉士
須貝 広子



予約センタースタッフ



医療連携支援員
栗田 政弘



事務補助員
情野 はるみ

私たちの主な仕事

医療連携・相談室は、患者さんが良質な医療を継続して受けることができるよう、病院と地域の医療機関との情報の橋渡しを主な仕事にしております。

医療連携・相談室 連絡先

TEL: 0238-46-5000(代)
FAX: 0238-46-5721(直)

予約センター

TEL: 0238-46-5700(直)
FAX: 0238-46-5722(直)

公立置賜総合病院

〒992-0601
山形県東置賜郡川西町
大字西大塚 2000 番地

TEL:
0238-46-5000

予約センターTEL:
0238-46-5700

FAX:
0238-46-5722

E-MAIL:
renkei@okitama-hp.or.jp

置賜広域病院組合
公立置賜総合病院
www.okitama-hp.or.jp

病院理念
心かよう信頼と安心の病院

あとかき

熊本地方を襲った地震災害は他人ごとではありません。当院からも医師、看護師、薬剤師らが災害派遣として、九州へ赴き支援活動を行っています。

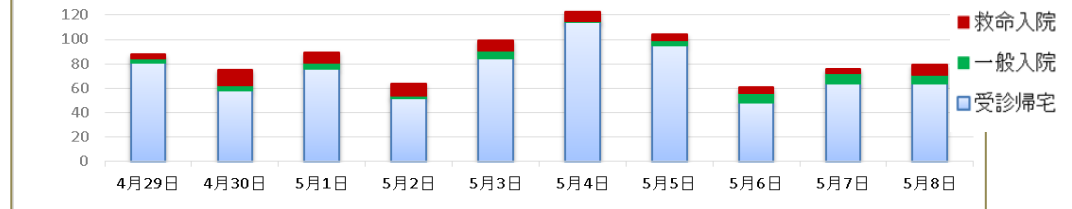
長期化が予想される中、被災された方々のご健康と生活の立て直しを心より祈っております。



ゴールデンウィーク期間の

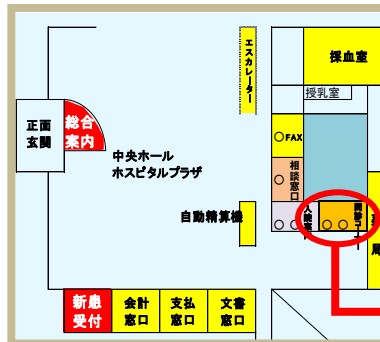
救命救急センター外来受診者数 速報！！

	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日	5月7日	5月8日
南陽休日診療所	25		25		32	18	8			20
長井休日診療所	14		22		24	18	18			12
公立置賜総合病院 救急外来	88	75	89	64	99	123	104	61	76	79



入院問診コーナー はじめました

平成28年4月より、入院決定した患者さんへ患者情報の確認を行う問診コーナーを開設いたしました。今まで、入院の日に病棟へ上がってから問診しておりましたが、入院日のスムーズな受け入れをめざし、事前に情報取得する取り組みです。(スタッフ2名で対応)



今年度も「出前講座」受付しております

当院の認定看護師や各専門分野の担当者が、地域の施設など、ご希望される場所に出向き研修会を開催しております。

昨年度の実績一例

講座内容	講師
感染症予防・感染症の対処方法	感染管理認定看護師
小児の病気・対処法	救急看護認定看護師
高齢者の栄養管理	栄養科管理栄養士
高齢者の転倒・骨折予防について	転倒・転落防止チーム

<申し込み方法>

公立置賜総合病院のホームページに申込用紙を用意しておりますので、必要事項記入の上、医療連携・相談室へ FAX お願いします。お電話での相談も受け付けております。お気軽にご相談ください。